重点を置いた活動　1位「遺跡、史跡、文化財、寺社などの見学」

日本修学旅行協会 発行 「教育旅行年報 データブック2018」から

表1　重点を置いた活動の回答構成比

（単位：件・％）

順位 今回	前回	前々回	活動内容	国立	公立	私立	全体	構成比
1	1	1	遺跡、史跡、文化財、寺社などの見学	6	554	80	640	28.1
2	3	2	平和学習	11	184	45	240	10.5
3	2	3	伝統的町並みや建造物群保存地区の見学	2	190	25	217	9.5
4	4	4	伝統工芸などものづくり体験	1	127	13	141	6.2
5	8	7	ミュージカル、演劇などの鑑賞	1	100	8	109	4.8
6	6	5	職場訪問、職場体験	2	101	5	108	4.7
7	5	8	博物館などの見学	2	75	14	91	4.0
8	7	6	宗教体験（座禅、法話、写経など）	1	71	17	89	3.9
9	9	10	産業や産業遺産の見学	1	67	8	76	3.3
10	11	11	伝統文化、伝統芸能や祭り体験（香道、舞妓、着付け、三味線、ペーロン、エイサーなど含む）	2	57	8	67	2.9
11	10	9	自然や野外活動体験（無人島体験、洞窟体験など含む）	5	48	12	65	2.9
12	12	13	歌舞伎、文楽、能楽などの鑑賞	1	53	6	60	2.6
13	13	15	いなか暮らし体験	3	36	5	44	1.9
14	19	20	国際交流（外国人、留学生との交流）	0	37	5	42	1.8
15	14	12	防災学習、震災学習	0	30	11	41	1.8
16	15	14	その他のスポーツ（ラフティング、カヌー、フィッシンク、熱気球、トレッキング、乗馬など）	1	24	7	32	1.4
17	16	17	マリンスポーツ（ダイビング、シュノーケリングなども含む）	2	26	3	31	1.4
18	17	15	学校見学（大学、専門学校など）	0	18	12	30	1.3
19	20	19	料理・食品加工体験	0	23	1	24	1.1
20	20	22	農業	0	17	4	21	0.9
21	17	18	環境学習体験	1	9	7	17	0.7
22	23	23	美術館などの見学	1	8	5	14	0.6
23	25	24	販売・商業体験	0	11	0	11	0.5
24	24	25	漁業（釣り、地引網を含む）	0	8	1	9	0.4
25	20	21	スキー、スノーボード、スケートなど	0	4	4	8	0.4
26	26	27	ボランティア体験	0	4	0	4	0.2
27	27	－	コンサート、音楽の鑑賞	0	1	0	1	0.0
28	30	26	林業	0	1	0	1	0.0
29	28	－	酪農	0	1	0	1	0.0
－	28	28	介護福祉体験	0	0	0	0	0.0
			その他	1	37	4	42	1.8
			合計	44	1,922	310	2,276	100.0

※複数回答（ただし上位3つまで）
※その他には「クラス別行動」や「調査研究」「自主研修」「社会体験」などが含まれる

中学校の国内修学旅行

日本修学旅行協会は、教育旅行の実態をまとめた「教育旅行年報 データブック2018」を昨年12月に発行した。ここでは「国内修学旅行の実態とまとめ」（中学校、2017年度データ）から、「旅行内容」の部分を抜粋して紹介する。

見学先は「奈良公園」がトップ

今回の調査は17年度に実施された全国の中学校の修学旅行に関するもので、国立、公立、私立の中学校1万325校から2999校（29・0％）を抽出しアンケート調査を行った。回答は988校（回答率32・9％）からあり、その内訳は国立20校（28・2％）、公立795校（36・9％）、私立173校（22・3％）である。全国校数に対しての回答率は9・6％である。

重点を置いた活動

今回の調査結果においても旅行先の第1位は京都府であり＝表2、その結果、表1を見ると「遺跡、史跡、文化財、寺社などの見学」が連続第1位となっている。前回の27・1％から今回は28・1％と増加した。

「平和学習」は、前回3位で9・5％、198件が、今回2位で10・5％、240件となり、順位、件数とも上がった。

「伝統的町並みや建造物群保存地区の見学」は前回2位で10・2％、235件が、今回3位で9・5％、217件となり、0・7ポイントの減少になった。

「ミュージカル、演劇などの鑑賞」が前回8位から5位に上がった。

「国際交流（外国人、留学生との交流）」が前回19位から14位に上がった。全体的には大きな変動はなかった。

表1の修学旅行で重点を置いた活動が何であったかを割合で表わした。その中で、史跡、町並み、産業遺産、博物館などの見学などの「歴史学習」に重点を置くものが45・0％（前回調査45・8％）と毎年1位を占めている。ミュージカル、演劇、伝統文化、伝統芸能や祭り体験、美術館などの見学、コンサート、音楽鑑賞などの「芸術鑑賞・体験」が11・0％（前回調査11・5％）、「平和学習」が10・5％（前回調査9・5％）、伝統工芸、料理、食品加工などの「もの作り体験」が7・2％（前回調査6・8％）となった。また、歌舞伎、文楽、能楽など職場訪問、職場体験、販売、商業体験などの「キャリア体験」が5・2％（前回調査4・9％）、「宗教体験」（座禅、法話、写経など）は3・9％（前回調査4・5％）、野外活動、環境学習などの「自然・環境学習」が3・6％（前回調査4・3％）、農業、林業、酪農、漁業、いなか暮らし体験などの「生業・くらし体験」が3・3％（前回調査3・2％）、「スポーツ体験」が3・1％（前回調査3・7％）となった。

旅行先について

表2のカウント方法は、滞在時間に関係なく、例えば滞在が半日であっても、2日であっても、初日と3日目であっても、行った旅行先を「1」としている。

その中で、今回調査で上位については大きな変動は見られない。7位までは前回調査と同じ順位になった。大きな変動として、滋賀県が前々回20位から前回17位、今回14位、鹿児島県が前回23位から今回16位に上がった。

また、震災の影響があった熊本県は前回16位から今回13位、岩手県が前回14位から今回15位と健闘した。

見学先について

○○市内などは集計せず、施設名が書かれている見学先のみを集計した＝表3。

奈良公園が1位、清水寺が2位、金閣寺が3位、東京ディズニーリゾート（5位→4位）、東京スカイツリー（12位→7位）、薬師寺（14位→12位）、伏見稲荷（15位→13位）と順位を上げ、法隆寺（4位→5位）、二条城（7位→8位）、USJ（10位→11位）、銀閣寺（8位→13位）、三十三間堂（11位→15位）、興福寺（18位→19位）と順位を下げた。

また200件を超えているのは奈良公園、清水寺、金閣寺、であり、1、50件を超えているのは東京ディズニーリゾート、法隆寺、国会議事堂、東京スカイツリーである。

以上のように全国的に著名な寺社、文化財、娯楽施設などが見学先の中心となっている。

今回の順位は多少の変動があったものの、ほぼ昨年と同様の結果であった。

地域別見学先上位5＝表4＝をみると、特徴的なのは中国では広島平和記念公園（原爆資料館などを含む）、九州では長崎平和公園（原爆資料館などを含む）、沖縄では沖縄平和祈念公園（平和の礎などを含む）が1位で平和学習が積極的に進められていることがうかがえる。

北海道のルスツリゾート、東北の中尊寺は昨年と同じで今回も1位であった。

中部、四国の見学先は件数が1桁であるため、毎年順位が変動すると予想される。

関東の1位は東京ディズニーリゾート、3位は東京スカイツリーの娯楽施設であり、近畿の1位は奈良公園（東大寺を含む）、2位は清水寺の寺社、文化財と地域によって見学先の特徴が表れていることがうかがえる。

表2 旅行先上位20（都道府県別）

（単位：件・％）

順位 今回	前回	前々回	旅行先	件数	構成比
1	1	1	京都	413	20.7
2	2	2	奈良	370	18.5
3	3	3	東京	216	10.8
4	4	4	千葉	181	9.1
5	5	5	大阪	157	7.9
6	6	6	沖縄	92	4.6
7	7	7	神奈川	74	3.7
8	10	11	広島	71	3.6
9	9	8	長崎	59	3.0
10	8	9	福岡	56	2.8
11	11	10	兵庫	35	1.8
12	12	13	北海道	27	1.4
13	16	12	熊本	24	1.2
14	17	20	滋賀	19	1.0
15	14	18	岩手	17	0.9
16	23	17	鹿児島	16	0.8
17	19	19	佐賀	14	0.7
18	15	15	長野	12	0.6
19	20	24	青森	11	0.6
20	18	28	秋田	10	0.5

※総件数は1,997件
※滞在時間に関係なく行った旅行先をカウント「1」とした。（同じ場所に午前午後滞在した場合は1）

表3 見学先上位20

順位 今回	前回	前々回	見学先	件数
1	1	1	奈良公園（東大寺を含む）	348
2	2	2	清水寺	254
3	3	4	金閣寺	215
4	5	3	東京ディズニーリゾート	194
5	4	5	法隆寺	193
6	6	6	国会議事堂	161
7	12	7	東京スカイツリー	161
8	7	10	二条城	128
9	9	12	北野天満宮	126
10	13	8	浅草（浅草寺を含む）	120
11	10	13	ユニバーサル・スタジオ・ジャパン	118
12	14	14	薬師寺	117
13	8	9	銀閣寺	110
13	15	14	伏見稲荷	110
15	11	11	三十三間堂	104
16	16	16	平等院	95
17	－	－	沖縄平和祈念公園（祈念堂、資料館、平和の礎）	76
18	－	－	広島平和記念公園（原爆資料館などを含む）	72
19	18	17	興福寺	67
19	19	19	劇団四季（全国）	67
19	19	－	嵐山	67

※総回答件数は5,056件

表4 地域別見学先上位5

地域	順位		見学先	件数
北海道	1	(1)	ルスツリゾート	10
	1	(3)	函館山	10
	3	(－)	劇団四季（札幌）	9
	4	(4)	五稜郭公園	6
	5	(1)	小樽	5
東北	1	(1)	中尊寺	15
	2	(2)	盛岡手作り村	6
	2	(－)	小坂康楽館	6
	2	(－)	マインランド尾去沢	6
	5	(5)	ねぶたの家ワ・ラッセ	5
関東	1	(1)	東京ディズニーリゾート	194
	2	(2)	国会議事堂	161
	3	(3)	東京スカイツリー	123
	4	(4)	浅草	120
	5	(5)	劇団四季	58
中部	1	(－)	伊勢神宮	4
	2	(2)	山中湖	3
	2	(－)	21世紀美術館	3
	2	(－)	白馬村	3
	2	(－)	伊豆高原	3
近畿	1	(1)	奈良公園（東大寺を含む）	348
	2	(2)	清水寺	254
	3	(3)	金閣寺	215
	4	(4)	法隆寺	193
	5	(5)	二条城	128
中国	1	(1)	広島平和記念公園（原爆資料館などを含む）	72
	2	(2)	宮島、厳島神社	36
	3	(－)	大和ミュージアム	5
	4	(－)	しまなみ海道	3
	4	(－)	広島城	3
四国	1	(1)	金刀比羅宮	3
	2	(2)	吉野川	2
	3	(－)	松山城	1
	3	(－)	桂浜	1
	3	(－)	大塚美術館	1
九州	1	(1)	長崎平和公園（原爆資料館などを含む）	48
	2	(2)	太宰府天満宮	34
	3	(3)	グラバー園	20
	4	(5)	グリーンランド	17
	5	(－)	知覧特攻平和会館	14
沖縄	1	(1)	沖縄平和祈念公園（平和の礎などを含む）	76
	2	(2)	ひめゆりの塔、資料館	66
	3	(－)	海洋博公園（美ら海水族館含む）	62
	4	(3)	国際通り	56
	5	(4)	壕（糸数壕、轟壕、チビチリガマ）	55

※（　）内は前回順位
※総回答件数は5,056件